串木野中学校数学诵信



月刊すう我苦

R 5年度 4月号(11号) 令和5年 4月13日(木) 串木野中学校数学科 毎月きまぐれ発行予定

算数から数学へ

1年生の皆さん!串木野中学校ライフに慣れてきたでしょうか?教頭先生です!!教頭先生は(実は)数学の先生で、昨年度は「月刊 すう我苦」という数学通信をだしていました。今年度もだしていこうと思っていますが…2,3年生は「この内容昨年度も見た!」とか言わないでくださいね(笑)。

そう!今回は昨年度と同じ内容です。新1年生には毎回,同じ内容を伝えています。2,3年生は復習のつもりで読んでみてください。

入学式の「新入生代表誓いのことば」でもありましたが、中学校になり**算数の時間が数学の時間に**変わりましたね。違いを簡単に説明すると,,,

「算数」 →計算力を高めるための学問 →基本的な計算を「正しくする」

「数学」 →答えに至る過程を追求する学問 →考える力が求められる

という違いがあります。それでは次の問題をどう解くか考えてみましょう。

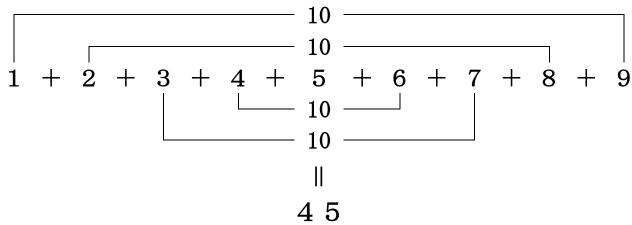
$$\lceil 1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7 + 8 + 9 \rfloor$$

もちろん,これぐらいなら順番に足していっても、それほど面倒な計算にはなりません。 しかし、**単純に足していく以外にも計算のやり方はないかな**、と考えてみてください。すると頭は動き始めます。

ここから下を読む前にシンキングタイム!!!!

さて、十分考えましたか?それでは考え方を見てください。

考え方1



% (1・9) (2・8) …と足して10×4+5=45

※ 結局5が9つで5×9=45

考え方3

 $\times 10 \times 9 \div 2 = 45$

この**考え方3**は**数学の天才ガウス**が少年時代に考えたようです。これを考えることができた人は数学の天才に一歩近付けたかも…

いずれの場合も大切なことは,**何らかの見通しを持った上で,試行錯誤すること**であり,これが考えることなのです。

あの国語(現代文)の予備校の講師である林修先生も勉強の中で,,,

「突き抜けて重要なのは数学」

と話をしています。「数学」を一生懸命勉強して

- 〇 ものごとを論理的に考える力
- 〇 答えを導く発想力
- 〇 相手にわかりやすく説明する表現力

この『大人になって仕事や生活するうえで必ず役に立つ』 3 つをしっかりと身につけていきましょう。